

報道各位

【新情報】ナレーションに津田健次郎の参加が決定！
STUTS × 小袋成彬 × Kohjiya が東フィルとオーケストラで共演
『SHIBUYA SYMPHONIC BEAT supported by BOATRACE』
<2026 年 10 月 18 日(日) 13 時 30 分開演 @LINE CUBE SHIBUYA>



SHIBUYA
SYMPHONIC
渋谷シンフォニックビート
渋谷音楽祭
Orchestra meets the Streets

2026.10.18 SUN
LINE CUBE SHIBUYA OPEN 12:45 START 13:30

出演 ▶ Kohjiya / STUTS / 小袋成彬
演奏 ▶ 東京フィルハーモニー交響楽団

SS席: ¥8,800 S席: ¥6,800

ナレーション: 津田健次郎 ※音声のみ

主催: TOKYO FM、渋谷音楽祭実行委員会 特別協賛: BOATRACE

TOKYO FM は、「第 21 回渋谷音楽祭 2026」の連動企画として、2026 年 10 月 18 日(日)に LINE CUBE SHIBUYA にて、『SHIBUYA SYMPHONIC BEAT supported by BOATRACE』を開催いたします。

「SHIBUYA SYMPHONIC BEAT」は STUTS、小袋成彬、Kohjiya の 3 組のアーティストが、東京フィルハーモニー交響楽団のオーケストラ演奏でお送りする音楽コンサート。そして今回、案内役として声優・俳優の津田健次郎の参加が決定しました(音声ナレーションとして出演)。その深みのあるナレーションで観客を「ビートを巡る、音楽の旅」に誘います。チケットは現在各プレイガイドで受付中!!

【イベント概要】

タイトル : 『SHIBUYA SYMPHONIC BEAT supported by BOATRACE』

開催日時 : 2026年10月18日(日) 開場12:45 / 開演13:30

会場 : LINE CUBE SHIBUYA (東京都渋谷区宇田川町1-1)

演奏 : 東京フィルハーモニー交響楽団

出演 : STUTS、小袋成彬、Kohjiya

案内人: 津田健次郎 ※音声ナレーションのみ

主催 : TOKYO FM、渋谷音楽祭実行委員会

特別協賛 : BOATRACE

協力 : 一般社団法人JAPAN MUSIC CULTURE ACADEMY

特設HP : <https://www.tfm.co.jp/shibuya-symphonic-beat/>

<チケット>

料金：SS席8,800円(税込)、S席6,800円(税込) ※1公演4枚まで。予定枚数に達し次第、受付終了

各プレイガイド先行：2026/8/31(月)12:00～2026/9/23(水・祝)23:59

チケット受付：

イープラス <https://eplus.jp/shibuyasympmonicbeat/>

チケットぴあ <https://w.pia.jp/t/shibuyasympmonicbeat/>

ローソンチケット <https://l-tike.com/shibuyasympmonicbeat/>

【アーティストプロフィール】

STUTS



1989 年生まれのプロデューサー・トラックメーカー。

自身の作品制作やライブと並行して、数多くのプロデュース、コラボレーションや TV・CM への楽曲提供など活躍の場を広げている。

2021 年 4 月には TV ドラマ「大豆田とわ子と三人の元夫」主題歌『Presence』を発表。同年 10 月に STUDIO COAST ワンマンライブを成功させた。

2022 年 10 月に 3rd アルバム『Orbit』、12 月には Mirage Collective 名義でのアルバム『Mirage』をリリースした。2023 年 6 月に初となる日本武道館公演を成功させた。

2025 年 9 月 23 日には初のアリーナ公演『Odyssey』を開催した。

小袋成彬



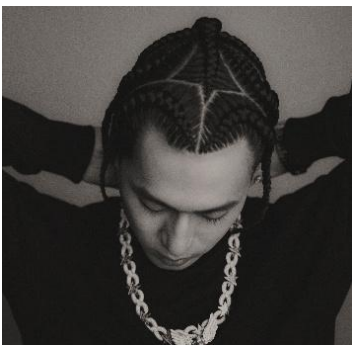
1991 年、埼玉県生まれ。イギリスを拠点に活動するミュージシャン。ソウルフルな歌声と、作詞・作曲・編曲を一貫して手がける音楽性で高い評価を受ける。

Yaffle と音楽プロダクション「TOKA」を設立し、柴咲コウ、OKAMOTO'S らをプロデュース。2018 年、宇多田ヒカルを迎えた「Lonely One」でメジャーデビュー。

『分離派の夏』は CD ショップ大賞 2019、『Strides』は SPACE SHOWER MUSIC AWARDS「BEST GROOVE ARTIST」にノミネートされるなど、高い評価を獲得。

2019 年よりロンドンを拠点に活動。2025 年発表の 4 作目『Zatto』は、日本語の美意識とソウルミュージックを融合させた意欲作として注目を集め、全国ツアーでは約 6000 人を動員した。

Kohjiya



2002 年生まれ、23 歳、長崎出身・東京在住のラッパー/ソングライター。

名前の由来は、地元である麹屋町(こうじやまち)からきている。

2014 年に地元の同級生である SHIOLA、AURAL と共にラップを始め、2020 年に本格的にキャリアをスタートさせる。翌年 2021 年に Yellow Bucks とのコラボ曲をリリースし注目を集めると、IO (KANDYTOWN) のアルバムに客演参加するなど、シーンの第一線を走るアーティストから確かな信頼を得る。

2024 年には「この一年を自分の年にする」という意気込みを込めて、『KJ SEASON』を掲げ『ラップスタア誕生 2024』優勝。3 枚のミニアルバムをリリースすると、『KJ SEASON2』では Apple Music HIPHOP チャート 1 位を獲得した。2025 年には POCARI SWEAT の CM ソングに起用され「テレビ朝日系『ミュージックステーション』」への出演したほか、『THE FIRST TAKE』への出演などでも話題となった。

2026 年 4 月に、自身初となるフルアルバム『TIMELESS』をリリースし、2 作連続で Apple Music HIPHOP チャート 1 位を獲得。6 月にはキャリア初となる日本武道館 2DAYS 公演を大成功に収めた。

そのほか、音楽以外にもアルバムのアートワークやグッズのディレクションなど、クリエイターとして幅広く活動している。

東京フィルハーモニー交響楽団



1911 年創立。日本のオーケストラとして最古の歴史をもち、メンバー約 160 名、シンフォニーオーケストラと劇場オーケストラの両機能を併せもつ。名誉音楽監督チョン・ミョンフン、首席指揮者アンドレア・バッティストーニ、特別客演指揮者ミハイル・プレトニョフ。

自主公演の他、新国立劇場他でのオペラ・バレエ演奏、NHK 他における放送演奏で高水準の演奏活動を展開。また、海外公演も積極的に行い、国内外から高い注目を集めている。

1989 年から Bunkamura オーチャードホールとフランチャイズ契約を結んでいる。東京都文京区、千葉県千葉市、長野県軽井沢町、新潟県長岡市と事業提携を結び、各地域との教育的、創造的な文化交流を行っている。

本件に関するお問い合わせ： 総合プロデュース局 業務管理部 広報担当
03-3221-0080(大代表)